

令和2年7月2日

保護者様

横浜市立旭中学校
校長 加藤 裕之

特別支援教育について

学校が再開されて1ヶ月が過ぎました。日頃から、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

たとえば、こんなことに困っていませんか？

- ・文字を書くことが苦手で、ノートの枠からはみ出してしまう。
 - ・かけ算九九がなかなか覚えられない。
 - ・字は読めるのに、本を読むと同じ行を読んだり、とばして読んだりする。
 - ・友だちとよくトラブルになることがある。
 - ・じっとしてられず、落ち着きがない。
 - ・計算はできるのに、文章問題や図形の問題になるとできない。
 - ・みんなと同じテンポで作業したり、活動したりすることができない。
- など

本校では、学習面や生活面で子どもが困っていることに関して、保護者と相談しながら、学校と関係機関が連携して、学校全体で子どもたちを支援していく体制作りや教育支援をしています。その相談窓口となるのが特別支援教育コーディネーターです。お子さんの様子で、気になることがあるという方は、ぜひご相談ください。

ご相談やご不明な点、ご質問等がありましたら、特別支援教育コーディネーターまでお電話にてお問い合わせください。

横浜市では、平成21年度より、生徒が在籍する学級を離れて、学習するためのスペースとして、特別支援教室を設置しています。本校では、1階学習室（保健相談室）を、必要に応じて、特別の場で支援を受けることが適切であると校内委員会で判断された生徒が活用します。

本校の特別支援教育コーディネーター

村越弓子（養護教諭・主幹教諭）・杉本 直大（主幹教諭）

学校の電話番号 （364）5112

